

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア III・准教授
氏名 Name	長崎広子
専門分野 Academic Field	中世ヒンディー文学

平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	古ヒンディー文学と詩論書の研究				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究代表者として取り組んでいる科研費補助金による研究「ヒンディー詩論書の形成と発展」の計画に基づき、初期ヒンディーの詩論書、特にスックデーオ・ミシュラの韻律書を写本から書き起こしたテキストに英訳を付ける作業を完成させる。 2. 中世のブラジ・バーシャーとアワディー文学で用いられた韻律から現代のカリー・ボーリー・ヒンディー文学に至る韻律リズムの変遷を、ワルシャワ大学で開催される 13th International Conference on Early Modern Literature in North India で研究発表する。 3. 共同研究員として取り組んでいる AA 研主催の研究課題「近世南アジアの文化と社会: 文学・宗教テキストの通言語的比較分析」の一環として、ヒンドゥー教のクリシュナ信仰の宗派ヴァツラバ派の聖者伝(『84 人のヴィシュヌ派信徒列伝』と『252 人のヴィシュヌ派信徒列伝』)をもとに、ムガル帝国期のヒンドゥー教聖者とイスラム教徒たちとの交流を研究し発表する。 4. 古ヒンディー文学の電子テキストを公開専用サーバーで順次公開する。 					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	文学一般	地域研究			
キーワード Keywords*2	韻律	モーラ	音節	バクティ	ヒンディー